

研修テーマ	植物と土壌の関係	参加者	埼玉支部 23名 他県支部・その他 67名
講師	藤井 一至 氏 森林総合研究所	場所	With you さいたま セミナー室4
資料	「植物と土壌の関係」P-point 資料	記録	三島 摩耶
目的	植物の健全な生育の基盤となる土壌。 樹勢劣化の原因に多く見られる土壌環境の不良。こうした土壌環境を改善し、樹勢回復を実現するため、「土とは?」というところから多様な土の性質を知り、植物と土壌の関係を学習、再確認し樹木の健全な生育につなげる。		

■研修内容

(第1部)

粘土と腐植、土壌と地層の違い、土壌微生物の多様性、鉱物・岩石・堆積物土壌の違いの他、岩とは違う土の機能と反応性、土の保肥性と保水性、腐植と腐植化などについて。



(第2部)

岩石砂漠を土の惑星に変えた生物や土の変化性（酸性化）、岩を食べるキノコ、マツ林の土の変化、土と年輪で温暖化の影響を解明する方法、氷河が生んだ土・砂漠・ヒトの関係性や土壌生成因子について。また、褐色森林土と適地適木、世界の土壌図、日本の土壌を構成する3種類の土壌、火山国日本、水田の土と微生物などについて。

(第3部)

人工知能（AI）による土の評価を基に、地球規模の土地利用の変化や土の良否がおよぼす人への影響の他、土壌劣化と土壌病害、東南アジアの森林減少と土の関係、窒素肥料とロスの問題、遺伝子組み換え窒素固定微生物の開発、対立する理念と農法、土を活かすバーチャルソイルなどについて。



会場参加者講義風景



ZOOMによる講義風景